

施策分析シート（平成29年度）

No1

施策名	事務の共同処理	施策No	14-07	部課名	総務企画部総務企画課	
				課長名	丹 内線 2110	
関連部課名	区政広報部秘書課					
行政評価 事業体系	分野	計画推進のために				
	政策	14	積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進			
目的	各区等が政策を議論し、特別区全体としての意見統一を図るとともに、共同事務の効率的・安定的な執行により、特別区全体の行政サービスの水準を高める。					
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文	
		26年度	27年度	28年度		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度 見込み	

（単位：千円）

	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	行政コスト計算書	給与関係費		1,171		地方税等		0
物件費			0		国庫支出金		0	
維持補修費			0		都支出金		0	
扶助費			0		分担金及び負担金		0	
補助費等			148,765		使用料及び手数料		0	
減価償却費			0		その他		0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額			0		行政収入合計(a)		0	
賞与・退職給与引当金繰入額			100		行政収支差額(a)-(b)=(c)		150,036	
その他行政費用			0		金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)			150,036		通常収支差額(c)+(d)=(e)		150,036	
特別費用(g)		0		特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0		当期収支差額(e)+(h)		150,036		
貸借対照表	流動資産				流動負債		53	
	収入未済		0		還付未済金		0	
	不納欠損引当金		0		特別区債		0	
	その他の流動資産		0		賞与引当金		53	
	有形固定資産		0		その他の流動負債		0	
	土地		0		固定負債		368	
	建物		0		特別区債		0	
	建物減価償却累計額		0		退職給与引当金		368	
	工作物等		0		その他の固定負債		0	
	工作物等減価償却累計額		0		負債の部合計		420	
	無形固定資産		0		正味財産		420	
	建設仮勘定		0		正味財産の部合計		420	
	その他の固定資産		0		負債及び正味財産の部合計		0	
資産の部合計		0						

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区長会、特別区人事・厚生事務組合、特別区協議会の事務について共同処理を行い、効率化を図っている。</p> <p>特別区長会等で議論された問題については、区長会事務局等が集約し、各区に提供される形となっている。</p> <p>行政コストにおいては、主なものは補助費等である。内訳としては、分担金の支出である。</p>
課題	<p>平成29年度も引き続き、荒川区長が特別区長会会長に就任したことに伴い、特別区協議会等の各団体とより一層連絡を密にする必要がある。</p>
今後の方向性	<p>他区と緊密に連携し、共同して取り組むべき課題に適切に対応するとともに、情報交換や意見交換を積極的に行っていく。</p> <p>共同処理のメリットを活かすため、事務処理において、より一層の効率的かつ安定的な執行を図り、行政サービスの水準を高めていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
継続	継続	他区との共同処理を行うことにより、事務の効率化を図る。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
特別区協議会分担金	01-01-04	500	500	継続	継続	2 3 区共同で効率的に事務を行う。
特別区人事・厚生事務組 合分担金	01-01-05	144,010	145,510	継続	継続	2 3 区共同で効率的に事務を行う。
特別区長会・全国市長会 分担金	02-01-11	2,755	2,755	継続	継続	引き続き適正に実施する。
合 計		147,265	148,765			